

THE LETTER 宇都宮東教室

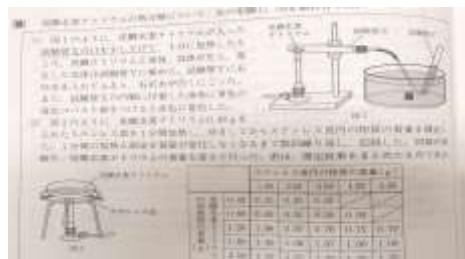
第10号 定期テストの時期

発刊日 2025年11月11日

文責 熊澤洋一

中学生の中間テスト、期末テストなど「定期テスト」の出題は様々…。 試験範囲が同じでもあっても、「学校ワークそのまま系」、「事前告知通りの問題」、「正解者数名のような問題」、「入試問題」…など科目や単元によっても多種多様。

下段左が、1学期期末テストで出題された、中2理科の問題の一部、右は2024栃木県高校入試問題。とても似ています。



左の（3）は正解者が数名だったとか…。定期テストは、ミスをしないことが「基本中の基本」。指定校推薦を目指す「高校生」、中学生でも、地域によっては「実力テスト」、や「模擬試験」より「重視される」テストである。誰も解けない、またはできなくともよい問題の演習を積む必要はない。よって、「失点しない」練習を積み上げれば、「準備力が大きく成績に影響を及ぼすテスト」であるので、大ジャンプアップだって可能です。この大ジャンプアップを目指しています。

結果を出す生徒は決まって、「ワークを終わらせる」など当たり前のことを人より早く終わらせており、つまりは「初動」が早いのが絶対的共通点。何度も演習を繰り返し「大量の時間」をかけることでの「自己ベスト更新」を目標にしています。達成度テストをすれば競争原理が働くように、「試験対策勉強会」は、「一人ではできない」ことを「みんなでやれる」点に大きな意味があります。友人知人と参加されると、自然と競い合い、双方が上昇していく傾向があるのはこのためです。